



訪問理美容師さんを紹介します



入所、ショートステイの方を対象に、月4回ほど理美容師さんが訪問してくれています。



理容師さんのお二人はグリーンワフ訪問歴10年近くのベテランです。カットは1,500円。

左) **クールなイケメン** 理容師 山下さん
「ショートカットが得意です。」

右) **髪切る笑いの神** 理容師 山本さん
「一生懸命やらさせていただきます！」



カラーやパーマも出来る美容室MICさん。カラー・パーマは各3,500円、カットは1,500円です。



穏やかな紳士

美容師 藤原さん

美容院に来られなくなったお客様に病院で施術したところ、とても喜んでくださったことが、訪問美容のきっかけになりました。カラーとパーマも諦めず、ぜひご相談ください。



若返りの魔術師

美容師 佐藤さん

楽しいお喋りも得意です。10歳若返らせます！



癒しのヤングマン

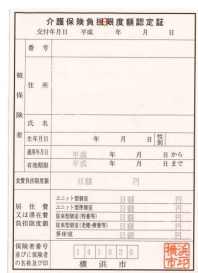
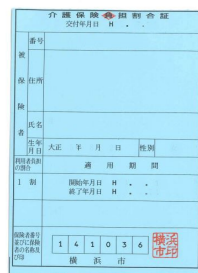
美容師 磯貝さん

喜んでくれた姿を見るのが、とても嬉しいです。



お知らせ

現在お預かりしている『**介護保険負担限度額認定証**』が、平成30年7月31日をもって有効期限が切れるため、対象となる方は市町村窓口で更新手続きをお願いいたします。また、『**介護保険負担割合証**』も有効期限が到来しますので、ご自宅に到着しましたら事務所までご提出をお願いいたします。



グリーン俳句

薬玉へイルカー閃夏一気

解説：「薬玉」とはイルカのショーで使うボールを意味しています。「一闪」は飛び上がる、「夏一気」は夏が一気に来たという意味です。イルカのショーでイルカが飛び上がるように、夏が一気に来たという句になります。

豆絞り雨の浅草祭髪

解説：「豆絞り」はタオルを鉢巻きのように絞り、「雨」夕立の中、浅草三社祭りで髪を濡らした女性が、祭りをしているところを書いた句です。



ご利用者さんペンネーム

吐鬼坊(ときぼう)さん
の俳句コーナー

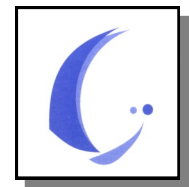
※若くして戦死したトキオお兄さんから名前を受けたペンネームだそうです。



発行 医療法人社団康久会 介護老人保健施設グリーンワフ東戸塚 広報委員会

〒244-0805 横浜市戸塚区川上町151番地 TEL 045(827)1141 FAX 045(827)1294

<http://www.greenwharf.com/>



みどりの風



No.74 平成30年6月1日発行

✿花は自分で咲かせましょう✿ ～ご利用者さん発 趣味グループ～

グリーンワフでは、共通の趣味をもったご利用者さん同士が集まって、趣味を楽しむグループが出来ています。麻雀、囲碁、将棋、オセロ、トランプゲーム、歌など数々のグループがあります。今回は4つのグループにお話をうかがいました。

麻雀グループ(デイケア)

河合さん「若い頃から麻雀はやっていて、他のものがつまらなく思えるぐらい楽しかった。勝負が早くつくのも魅力。今は役満を狙ってやってるよ。」
嶋さん「勝負に集中しているので、他のことは考えない。勝ちにこだわっています。」
デイ主任 矢野「久しぶりに参加したら、足腰立たないぐらいコテンパンにやられました…」



囲碁チーム(デイケア)

嶋さん「麻雀も好きだけど、囲碁の方が熱心にやってきました。」
似内さん「20歳頃から10年ぐらい囲碁をやっていて、グリーンワフでまた久しぶりに始めたんだよ。昔は強く攻めて行ってたけど、今は優しくなったよ(笑)。嶋さんは段持ちで強い。嶋大先生だよ。」
施設長 木村医師「時々対戦するけど、嶋さんはうなるぐらい強いね。」



オセロチーム(入所・ショートステイ)

菅野さん「河井さんに声をかけられて始めました。戦況が良いと思って安心していても、ひっくり返ることがある。勝負が最後まで分からないから面白いんだけどね。」
河井さん「色々悔やんで過ごしても仕方ない。毎日をほがらかに過ごしたいんです。楽しみは誰も持ってきてくれない、自分で作るの。花は自分で咲かせましょう。」



トランプグループ(入所・ショートステイ)

大内さん「最初はお隣さんとトランプを始めて、皆さんとやるようになりました。」
滝さん「ババ抜き、七並べ、ジジ抜き、大判で見やすいトランプでやってます。」
立谷さん「楽しくお喋りしながらね。」
山口さん「子供のころも近所の女の子で集まってやったわ。私、番長だったから(笑)。」





安全に自宅に帰ろう！退所前訪問

入所から自宅に帰る際、退所日1カ月前を目安に、ご本人と一緒に自宅に訪問しています。リハビリ職員、介護職員、施設ケアマネ、支援相談員等と一緒に、在宅担当ケアマネージャー、福祉用具の方等と協力しながら、安全に在宅生活が送れるよう相談していきます。



施設車で自宅へ。ご家族や在宅ケアマネさんがお出迎え。



自宅のベッドへ、リハ職員と介護職員の見守りの元、移乗。



ご家族にも、実際お手伝いしてもらいます。

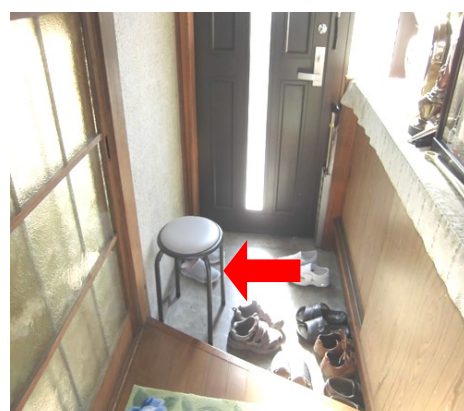
実際に自宅で動いてみていただくことで、ご家族にお手伝いの方法をお伝えしたり、必要な福祉用具やサービスを整えていきます。訪問後の例をいくつか紹介します。



例①安全なトイレの立ち上がり、**L字型手すり**を設置。



例②玄関の段差に、**据え置き型の手すり**を設置。



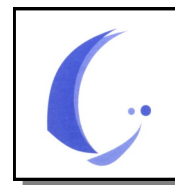
例③玄関に手すりではなく**椅子**を置き、転倒を防止。

安価で、取り外しも出来る、レンタルの手すりや福祉用具もたくさんあります。また、退所前訪問の後、施設でご家族様に介助法をお教えし、練習していただくこともできます。今後も、皆さまが不安なく笑顔で自宅に帰れるように、お手伝いさせていただきます。



たくさん人が来て和気あいあいでしたね。帰る前に(退所前訪問)やるべきだね、そうじゃないと分からないこともあるから。[磯野さんの感想]

リハビリで歩けるようになったのが一番の収穫です。玄関までの階段を昇降できるようになったので助かりました。[生出さんの感想]



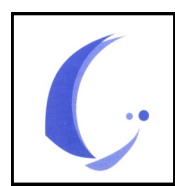
タッチケア 9年継続



スウェーデンにはタクティールケアという緩和ケアがあります。9年程前、グリーンワープの職員が数名、日本スウェーデン福祉研究所のタクティールの研修に参加し、認定証を取得しました。そのスタッフが中心になり、タクティールケアを参考に、グリーンワープ独自のタッチケアを導入しました。タッチケアは、マッサージとは違い、強く押しません。オリーブオイルなどを使い、優しくなでるようなケアを行います。「触れる」ということで、肌と肌を通してコミュニケーションをはかることに重点を置きます。そのようなケアを行なうことで安心感をもたらし、痛みの緩和や、認知症の不穏行動の鎮静などへの効果に期待が寄せられています。グリーンワープでは、介護職員が全員実施できるように新人研修に取り入れ、2009年から現在まで9年間、タッチケアを実施してきました。

実際の方法です。職員とご利用者が向かい合って座ります。職員が手にオリーブオイルをなじませ、ご利用者の手のひらや甲、指などをゆっくりすべらせるように触れていきます。週1回、16時15分から20分間、各階1名のご利用者に職員がマンツーマンで実施します。夜間眠りが浅く、寝付けない方や、不安感が強くあらわれてしまうご利用者を対象に行なっています。

タッチケア中には、気持ちよくうたた寝してしまう方もいれば、お話しする方もいます。職員にとっても、一対一でゆっくりご利用者と関わる時間をもてるという利点があります。夕方に行なうのは、夜間への穏やかな入眠を促せるためです。ご利用者にリラックスしていただき、職員との関係性も深められるように、今後も取り組んでいきたいと考えています。



✿新人紹介✿

今年も4月から新しい仲間が増えました！



石川東佳
いしかわはるか
【介護】
趣味：
食ること
好きなラーメン：
二郎系
(コッテリ大盛!!)

浅井恵理子
あさいえりこ
【介護】
趣味：
お花鑑賞
好きなお花：
ネモフィラ



手塚美桜
てづかみお
【介護】
趣味：
カフェ巡り
好きな食べ物：
チョコレート
(イチゴ・ミント)

早川知里
はやかわちさと
【介護】
趣味：
ジグザパズル
好きなパズル：
ディズニー系



平山真菜
ひらやままな
【デイ介護】
趣味：
漫画を読む
好きな漫画：
ワンピース
(少年漫画)等

武田郁子
たけだいくこ
【デイ介護】
趣味：
スポーツ観戦
好きなスポーツ：
女子バレー

